

地元活性化探究プロジェクト

～Explore our local community and ourselves～

「地域×SDGs」プロジェクトについて

新型コロナウイルスの拡大で夏休み明けの授業がオンラインになったことを受け、「地域×SDGs」プロジェクトの第1回目(8/26 実施予定分)が延期になりました。

*延期を受けて、実施内容を変更いたします。

【第1回】9/16(木)～10/13(水)

プロセス① 課題の設定 → 9/16(木)7 時間目

プロセス② 情報の収集

プロセス③ 整理・分析

提示された宿題の調べ学習を各自で取り組みます。宿題の提出期限は10/13(水)です。提出先はメタモジ内の指定されたフォルダとなります。

【第2回】10/21(木) 7 時間目

①自己紹介

②ゲストティーチャーより、取り組み課題のプレゼンテーションをしていただきます。

③各チームに分かれ、前回の調べ学習の内容、今回のプレゼンテーションを通しての気づきなどの意見交流を行います。(一人2～3分で)

*進行は2年生のファシリテーターです。

【第3回】11/11(木) 7 時間目

プロセス④ まとめ、表現

第2回で意見交流した内容をもとにグループごとにプレゼンテーションをします。

ファシリテーター中心にスライドの作成、発表となります。また、ゲストティーチャーからは、皆さんが地域で実際に大人と関わり、協働できる探究活動を提示していただきます。全3回の取り組みを実際に地域で活かすことができます。

本日(9/16)の「総合的な探究の時間」で取り組む内容を確認してください。

本日の取り組みは、各ゲストティーチャーからの宿題(以下のリスト参照)を確認後、各自で調べ学習に取り組み始めてください。調べ学習のポイントは、課題の設定(←宿題として提示された内容やキーワード)に対して、①情報の収集を始める。情報の収集方法としては、インターネット、関連書籍、地域の広報誌、家族、知人などへのアンケートの方法を用いましょう。可能であれば、現場へ赴き、関係者へ取材することをお勧めします。複数の方法で情報を収集し、くれぐれも情報が偏ることがないように注意しましょう。情報収集の後は②整理・分析を行いましょ。この行程では①の情報収集から得たデータや内容を整理したり、データをグラフ化したり、過去のデータや地域差などを比較してみるのも良いでしょう。分析した内容に対し自分なりの考察を加えましょ。

本日の宿題提出は10/13(水)【厳守】までとします。これは、第2回目の授業に向けて、担当するゲストティーチャーに皆さんの調べ学習の内容を事前に確認していただくという意図があります。期末考査などもある時期となりますので、計画的に進める力を養う機会にしてください。

ゲストティーチャー	Team	9/16(木)からの取り組み課題(宿題)	
松下嘉広 先生	Team A	子ども食堂 【全課題共通】どうしてこのような取り組みが必要になったのか【背景】を詳しく調べること。	
	Team B		(塾以外の)学習支援
	Team C		学童
長瀬しのぶ 先生	Team A	生活習慣病とは？中津川の「けんぱち運動」とは？	
	Team B	介護予防とは？健康寿命とは？	
	Team C	健康に生きるために一日をどう過ごすか。①青年期②壮年期③老年期のステージごとに考えてみよう。	
柄沢一樹 先生	Team A	別紙のワークシートを参照。ワークシートの指示に従って進めてください。	
	Team B		
	Team C		
石田誠 先生	Team A	バイオプラスチックと生分解性プラスチックどう違うの？何からできているかと2つのプラスチックの違いを調べよう 【検索ワード】”バイオプラスチック 種類 材料”、”バイオプラスチック 生分解性プラスチック違い”など	
	Team B	海洋プラスチックとは何のこと？海洋プラスチックに対して現在どのような取り組みが行われているかを調べよう 【検索ワード】”海洋プラスチック”、”マイクロプラスチック”、”海洋プラスチック 取り組み 商品”など	
	Team C	使い終わったPET ボトルはどうなるの？使い終わったペットボトルをどうしているかそれぞれの会社の取り組みを調べよう 【検索ワード】”コカ・コーラ ペットボトル リサイクル”、”PET ボトル リサイクル”、”完全循環型ペットボトル”など	
後藤翔太 先生	Team A	*各自で以下のテーマから1つ選択し取り組んでください。	
	Team B	**別紙にて資料(動画含む)あり。	
	Team C	【テーマ：植物・生き物たち】 ◎1つの植物と一週間触れ合い、観察し、瞬間をとらえてみよう。 →どういう時に元気で、どういうときに喜ぶか(朝・夕の変化など) →まわりの生き物や植物たちとどういつながりを持っているか観察する →その植物が人とどう関わってきたか、利用方法や役割、また自然界における役割など 【テーマ：心地よい・気持ち良いつて何？】 ◎心地よい場所、心地よい時、はだして気持ち良い場所を見つけてみよう。 →どんな時に心地よいと感じるか？心地よい暮らしとはどんな暮らしか？ →この大地で人以外の生き物達も含めた心地・気持ち良い暮らしとはどんな暮らしか？ 【テーマ：歴史・昔の暮らしに学ぶ、持続可能性】 ◎身の回りにいるなるべく年配の方(80歳以上が好ましい)から昔の暮らしぶりを聞いてみよう。 →まわりの景色、日課、自然界や動植物、生き物たちとの関わりや楽しかったことなど、美しかったこと →江戸時代の持続可能性について 例)川や山(森)とのつながり、自然エネルギーなど機械のない時代に人力を中心にどう暮らしが成り立っていたか	

鈴木唯仁 先生	Team A	別紙にて指示書、ワークシート、資料あり。熟読の上取り組むこと。
	Team B	
	Team C	
小木曾祐介 先生	Team A	<p>①フードロスを減らす取り組みについて 特に、規格外品や廃棄処分される農作物の活用事例、ネットやアプリなどでの販売方法などの仕組み作り、等</p> <p>②農業を通して、町おこし、地域活性をした事例について (農業の仕事に就く人を増やすような活動、また、農業を魅力的にみせるような活動、これから仕事に就く世代へ農業の魅力を発信するような活動事例、等</p>
	Team B	<p>①皆さんからみて、こんな農業だったらやってみたいと思えるような農業の事例、例えば、農業は大変というイメージだったが、とても楽しく取り組んでいて、なおかつ儲かる仕組みを作っている農業の事例について、等</p> <p>②画期的な農業に取り組んでいる事例について 今までにないような新しいかたちの農業の事例、IoT や機械化など、</p>
	Team C	<p>①トマトを使った意外な加工品や商品の事例(食品じゃなくても OK)</p> <p>②農業って実際いくら稼げるのか？品目や面積に応じた収入の調査について皆さんの興味のある品目で OK(わかれば支出も)</p>
西尾拓哉 先生	Team A	再生可能エネルギーの普及率について中津川市をはじめ、東濃 5 市の再エネ普及に向けた取り組みを調べ、課題を考えよう！再生可能エネルギーや各市の施策などのキーワードを参考に)
	Team B	
	Team C	
新井隆史 先生	Team A	あなたの街のどんな店・産業にデザインをプラスすると良い効果がありそうですか？その理由もあわせて聞かせてください。
	Team B	あなたがいつも学校で使うモノや持ってきているモノで気に入っているモノを教えてください。そしてその理由を説明してください。次回、実物を見せてもらえるとありがたいです
	Team C	デザインをプラスした、もしくは変えたことで大きな反響があった例を探してきてください。モノ・コト・ポジティブ・ネガティブ問いません。
河合一輝 先生	Team A	別紙に指示書があります。「アイデアシート」が添付されています。「アイデアシート」を使用してください。
	Team B	
	Team C	
千早保之 先生	Team A	<p>多くの人は高齢化すると、我が家のルーツに関心を持ち始める 若いうちに、その準備を始めてみたら？資料を失う前に</p> <p>*各自で①か②のどちらかを選択して取り組んでください。</p> <p><u>① 伝承 と 史実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域にどんな伝承があるか (例 桃太郎 ・ 金太郎) ・その背景にどんな歴史の事実があるか 今はどうなっているか 過去と現在を比較しよう ※ 伝承と史実を比較して考えてみる <p><u>② 地域 と 我が家 のルーツ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の歴史 資料はあるか ・我が家の歴史 資料 ・ 墓碑 ・ 位牌 ・ 戸籍謄本 ※ 葬儀とか墓地が これまでの慣習から遠ざかりつつある 失っていいもの 掘り起こして残したいものは？
	Team B	
	Team C	

廣田勝年 先生	Team A	別紙にてチームごとに指示書があります。
	Team B	
	Team C	
糸魚川謙一 先生	Team A	別紙参照→課題①
	Team B	別紙参照→課題②
	Team C	別紙参照→課題③

注意

本日の課題は 10/13(水)が提出日となります。メタモジ内の指定場所に調べ学習の内容を各自で保存してください。なお、配布したワークシートにもメタモジで提出した調べ学習の内容を記すようにしてください。10/21(木)の「総合的な探究の時間」では、配布したワークシートを持参するようにしてください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

